

CERPASS XTL®

CERPASS XTL®は、元来のSG製品で、今日最も耐久性に優れたセラミック砥粒です。特異なナノ構造は、きわめて均一なサブミクロンの結晶で構成されており、圧力によって微小に粉砕されます。粒形とマイクロ構造が組み合わさることで、研削性能に優れ、かつ耐久性の高いセラミック砥粒となります。特殊表面処理を施してあり、研磨布紙製品に適しています。

物理特性(代表値)

組成	アルファ型酸化アルミニウム	硬度 [GPa]	21.60
色調	半透明の白色	密度 [g/cm ³]	3.91
形状	シャープ	結晶サイズ [μm]	0.17

化学組成(代表値)

主成分	Al ₂ O ₃ ≥ 99.6 %		
検出成分			
組成	代表値 [ppm]	組成	代表値 [ppm]
TiO ₂	< 2,000	CaO	< 100
SiO ₂	< 700	Fe ₂ O ₃	< 200
Na ₂ O	< 100	MgO	< 150

販売粒度(祖粒・表面処理&未処理)

コード	形状	表面処理	粒度	販売粒度
XTL-0570	シャープ	無	FEPA-P規格	P24, 36T [†] , 40T [†] , 50T [†] , 60T [†] , P80, P100, P120, P150, P180 & P220
XTL-0580	シャープ	処理 (塩化 マグネシウム)	FEPA-P規格	P24, 36T [†] , 40T [†] , 50T [†] , 60T [†] , P80 & P100

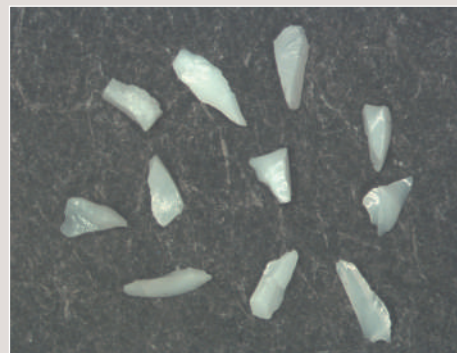
[†]FEPA P規格を修正

販売粒度

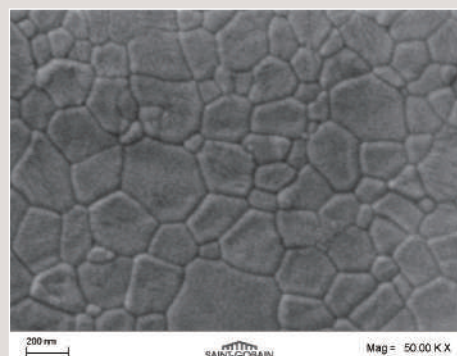
P20~P220までご要望に応じます(準FEPA P規格)

包装単位

正味25kg入りプラスチック袋、正味150kg入り紙ドラム



CERPASS XTL®-0570の形状写真



セラミック砥粒の結晶写真

カサ比重

XTL-0570 & 0580, シャープタイプ

粒度	下限値[g/cm ³]	上限値[g/cm ³]	粒度	下限値[g/cm ³]	上限値[g/cm ³]
P24	1.80	1.90	P100	1.65	1.75
36T [†]	1.77	1.87	P120	1.63	1.73
40T [†]	1.76	1.86	P150	1.63	1.73
50T [†]	1.75	1.85	P180	1.62	1.72
60T [†]	1.74	1.84	P220	1.62	1.72
P80	1.65	1.80			

注) カサ比重の測定値は、表面未処理品による。

[†] FEPA P規格を修正 カサ比重の測定は、表面未処理品による

粒度分布/準FEPA P規格 0570 & 0580

粒度 [累積%]	1段目 ①	2段目 ②	3段目 ③	4段目 ④	5段目 ⑤	受け皿 - ⑤
P24	+14/0	+18/(0-1)	(+18+20)/(10-18)	(+18+20+25)/(52-70)	(+18+20+25+30)/92+	-30/(0-8)
36T [†]	+18/0	+25/(0-1)	(+25+30)/(14-22)	(+25+30+35)/(56-74)	(+25+30+35+40)/90+	-40/(0-10)
40T [†]	+25/0	+35/(8-15)	(+35+40)/(57-73)	(+35+40+45)/91+	(+35+40+45+50)/97+	-50/(0-3)
50T [†]	+30/0	+40/(3-10)	(+40+45)/(36-52)	(+40+45+50)/(80-92)	(+40+45+50+60)/94+	-60/(0-6)
60T [†]	+35/0	+45/(0-7)	(+45+50)/(15-35)	(+45+50+60)/(56-74)	(+45+50+60+70)/92+	-70/(0-8)
P80	+45/0	+60/(0-3)	(+60+70)/(20-32)	(+60+70+80)/(66-84)	(+60+70+80+100)/96+	-100/(0-4)
P100	+50/0	+70/(0-1)	(+70+80)/(10-18)	(+70+80+100)/(52-70)	(+70+80+100+120)/92+	-120/(0-8)
P120	+70/0	+100/(0-7)	(+100+120)/(34-50)	(+100+120+140)/(80-92)	(+100+120+140+170)/96+	-170/(0-4)
P150	+80/0	+120/(0-3)	(+120+140)/(20-32)	(+120+140+170)/(66-84)	(+120+140+170+200)/96+	-200/(0-4)
P180	+100/0	+140/(0-2)	(+140+170)/(10-20)	(+140+170+200)/(50-74)	(+140+170+200+230)/90+	-230/(0-10)
P220	+120/0	+170/(0-2)	(+170+200)/(10-20)	(+170+200+230)/(50-74)	(+170+200+230+270)/90+	-270/(0-10)

この粒度規格はISO 8486 1996に規定されたものです。

[†] FEPA P規格を修正

表示内容: (篩・メッシュサイズ)/(規格・重量%)

①: 100%通過しなければならない標準ふるい ②: 一定量までとどまってもよい標準ふるいとその量 ③: 一定量以上とどまらなければならない標準ふるいとその量
④: 二つのふるい(③+④)にとどまったものを合わせて一定量以上にならなければならないそれぞれの標準ふるいとその量 ⑤: 最大3%まで通過してもよい標準ふるい

For more information, please contact:

サンゴバン株式会社 CM事業部

〒541-0041
大阪市中央区北浜1-1-14
北浜一丁目平和ビル 7F
TEL(06)4707-1700(代表)
FAX(06)4707-1701

サンゴバン株式会社

〒102-0083
東京都千代田区麹町3-7
TEL(03)6893-0050
FAX(03)3221-9976

WARNING: The information contained in this document is believed to be accurate and reliable without guarantee or warranty on the part of Saint-Gobain Ceramics and Plastics Inc. Further, nothing present herein should be interpreted as an authorization or inducement to practice any patented invention without an appropriate license.

SGKK CM Mar2016

www.saint-gobain.co.jp

©2016 Saint-Gobain Ceramic Materials GmbH